



平成 27 年 5 月 29 日

関係各位

株式会社スリー・ディー・マトリックス

### 第 89 回日本消化器内視鏡学会総会における当社技術に関連する口演発表のお知らせ

本日、第 89 回日本消化器内視鏡学会総会において浦岡俊夫医師（慶應義塾大学医学部腫瘍センター特任准教授、東京医療センター消化器科医長）により、当社の自己組織化ペプチド技術に関する口演発表が行われましたので、お知らせいたします。

「胃 ESD 後潰瘍に対する新規自己組織化ペプチド水溶液の臨床応用の可能性」と題された当該発表は、内視鏡的粘膜下層剥離術及び内視鏡的粘膜下層剥離術における術後の後出血予防及び潰瘍治癒促進（創傷治癒促進）を目的として、浦岡俊夫医師が中心となり取り組まれた臨床研究の成果の一部となります。

内視鏡的粘膜切除術及び内視鏡的粘膜下層剥離術は、消化管の腺腫や早期癌を内視鏡的に切除する手技ですが、年間約 80 万人が手術を受ける一方で術後の切除部位（潰瘍部位）からの術後の後出血や癒痕化が問題となっており、本臨床研究にて後出血予防効果及び潰瘍治癒促進効果の可能性が示唆されております。

当社は今後も多様な研究分野で自己組織化ペプチド技術が応用されるよう、研究開発を推進し新規事業化に向けて取り組んでまいります。

以 上

本件に関するお問い合わせ先  
株式会社スリー・ディー・マトリックス  
管理部

Tel : 03 - 3511 - 3440 (代表)